

◆ 業務時間・アクセス ◆

平日 午前9時～午後6時 土日祝は休業

【地下鉄堺筋線・谷町線「南森町駅」から】

2番出口を出て左へ(西へ)。阪神高速の高架に向かって進む。高架をくぐったところになにわ北府税事務所があるので、その手前で左に曲がり、高架沿いに直進(南下)。1つ目の信号(西尾倉庫・みなみの森保育園の手前)で右に曲がると、右手に西天満郵便局がある。その3軒西隣が西天満コートビルです。



【地下鉄堺筋線・京阪「北浜駅」から】

26番出口を出てすぐの難波橋を渡る。2つ目の信号(Y字路の交差点「西天満1東」)を横断せず右へ進むと阪神高速の高架があるので、その手前の信号「菅原町西」で堺筋を北へ横断。高架沿いに直進(北上)し、2つ目の信号(左手に西尾倉庫・みなみの森保育園の看板)で左に曲がると、右手に西天満郵便局がある。その3軒西隣が西天満コートビルです。



(2021(令和3)年11月17日撮影)

永田ひとみ 細谷優子
坂和章平弁護士



【電子書籍版】
『“法廷モノ”名作映画から学ぶ
生きた法律と裁判』
(Kindle版)
(2021年8月出版)



最新刊! 『シネマ49』
(2021年12月出版)
(定価1,500円(税込み))

新年あけましておめでとうございます。

第1 総選挙は? 第2次岸田内閣は?

1) 東京五輪の開催は絶対に無理。そんな私の予想(確信)に反して、4度目の緊急事態宣言の中で強行(?)された「オリ・パラ」(7/23~9/5)は、無観客の中でも大きな盛り上がりを見せ、日本勢の健闘も光った。獲得した史上最大のメダル数には敬意を表するものの、7月下旬から爆発的に広がったコロナ第5波への対応と共にその総括が不可欠だ。他方、ワクチン接種に希望を託しながら、綱渡りの政権運営を続けていた菅首相は、岸田文雄、高市早苗の両氏が総裁選挙へ名乗り出る中で突然、自身の不出馬を表明。その結果、新たに河野太郎、野田聖子を含む4氏によるフルスペックでの自

民党総裁選挙が実施され、9/29岸田氏が勝利し、第100代総理に選出された。とは言っても、しよせん衆議院議員の残任期は約1か月。早目が有利? いや遅い方が有利? そんな議論の末、10/31に前倒しされた総選挙の結果は? 2) 今回ほど予測の困難な選挙はなかったらしく、各紙の予測はバラバラ。政権与党の過半数(233)割れや、立憲民主党の150議席獲得の予測まであった。しかし、結果は自民は261(-15)ながら、単独での絶対安定多数を確保。公明32(+3)と合わせて「政権与党で過半数」の目標を達成した。立憲民主96(-14)、共産10(-2)と対比すれば、“政権選択選挙”での勝利は明確だ。注目すべきは、維新の大躍進(11

→41.+30)だが、それはなぜ? そして立民と共産の“野党共闘”の是非は? 3) 11/10の国会で第101代総理に就任した岸田は、甘利明に代えて茂木敏充を幹事長に起用した。茂木の後任の外相に林芳正を充てた以外は1か月前に任命した19人の閣僚を再任したのは当然だ。第2次岸田内閣は「新しい資本主義」や「デジタル田園都市国家構想」を掲げて、「デジタル田園都市国家構想実現会議」や「全世代型社会保障構築会議」をはじめとする多くの(ワケのわからない?)新組織を発足させたが、その行方は? 12月に始まる臨時国会での論戦に向けて、政権与党はいかなるコロナ対策と経済対策を確立するの? 公明党の「一律10万円」の現金給付案は修正の上で

<ミニコラム> 『シネマ本』は20年間で49冊! 今回の表紙は?

1) 1949年生まれのは2021年末の今、1974年の弁護士登録から47年。他方、2001年にホームページ開設と同時に始めた映画評論とシネマ本の出版からは20年。今や『シネマ本』の出版は49冊になった。そのうち、中国映画特集はシネマ5、17、34、44の4冊だが、中国映画への興味と関心はますます盛ん。それは、私が日常的に接している中国人留学生や若い中国人起業家たちと同様、中国映画が活力と面白さに満ちているからだ。2) コロナ禍で強行された(?)東京五輪では日本勢の健闘が目立ったが、とりわけ日本人も中国人も目を見張ったのが、卓球での伊藤美誠、石川佳純、平野美宇、水谷隼、丹羽孝希、張本智和らの活躍だ。金銀銅3つのメダルを獲得した伊藤には1千万円の報奨金が贈られた。3) そんな影響を受けて(?)、今年9月、私は事務所の2階会議室に卓球台を設置した。中学時代に卓球場に通っていた私は、修習生時代には寮の卓球大会にも出場していたから、その腕前は“温泉ピンポン”レベルとは大違いで、それなりのもの。したがって、身近に卓球台があればいつだって! 同じく修習生時代にハマっていたのが麻雀。弁護士5年目以降はほとんどご無沙汰だったが、21世紀の今は全自動の麻雀台が簡単に入手できる良き時代だ。卓球も麻雀も、問題は、“いいお相手”がいるか否かだが、近時“お遊び人脈”が広がっている私にはそれもバッチリ。しかして、『シネマ49』の表紙は上記のように、そして裏表紙は本格的な卓球台の姿と全自動麻雀台の姿を披露! 我こそは! と思う人は、いつでもお手合わせOK!

2021(令和3)年11月9日記



2021年9月、卓球台を購入。2階大会議室に設置



2021年10月、全自動の麻雀台を購入

可決されそうだが、「成長と分配」の基本はどうあるべきなの？そんな“バラマキ政策”でホントにいいの？私は高市早苗政調会長の政策立案能力と調整能力に注目しているが、さて？

4) 立憲民主の代表選以上に興味深いのが、維新と国民民主の動向。共産との共闘を失敗と位置付けた国民民主は各種の現実政策でも維新と急接近しているが、ひょっとして憲法改正勢力として育っていくの？両者の意向が合致すれば、自民党内の改憲勢力と共に一気に憲法改正議論が進展する可能性がある。安倍晋三の細田派会長への就任を軸とした派閥の流動化と再編成の動きは人間ドラマとして興味深いので、年末年始は政策論争だけでなく、それもすっかり楽しみたい。

5) 国会議員には月額100万円の文通費（文書通信交通滞在費）が支給！10/31だけの1日任在でも100万円！そんなバカな！総選挙での躍進後、維新は早速そんな問題提起を！各党は寄付金による返金に追従したうえ、「日割支給が当然」「抜本的改正が必要」等と言い始めたが、その前に“自己批判”が不可欠では！ポスト松井一郎の維新がどうなるかの心配はあるが、通常国会に向けての万人受けするクリーンヒットに拍手！

6) 10~11月にかけてコロナの感染者数が急減したのは、理由不明とはいえ喜ばしい限り。1日も早い飲食や宿泊、観光業界をはじめとする“日常の復活”と“経済の再生”を期待したい。

第2 バイデンは？中間選挙は？

1) 7500万票VS7100万票でトランプに勝利したバイデン新政権は1年を経過した今、支持率が急低下！ますます厳しくなる共和党との対立はもとより、民主党内の左派勢力との対立も顕著だ。その最大の要因は8月末のアフガンからの撤退にある。それはトランプ前政権が決めたこと。そんな言い訳では到底納得できない惨状が全世界の人々の目に焼き付けられる中、バイデンの政権運営能力に大きな疑問が！

2) 11/2のバージニア州知事選挙での想定外の敗北も痛手。このままでは2022年11月の中間選挙で民主党は共和党に大敗？大統領選挙での敗北を今なお否認しているトランプは、フェイスブックに代わる新たなSNSを立ち上げると共に毎月1度の大規模集会を継続し、2024年の大統領選挙への立候補はほぼ既定路線。共和党は今やトランプ党になってしまったとの指摘もあるほどだが、なぜ彼はそれほど支持されるの？ウイスコンシン州、ペンシルベニア州、ミシガン州等のラストベルト（錆びた工業地帯）での勝敗が民主VS共和の対決の焦点だが、さて2022年は？2024年は？

第3 中国は？習近平体制は？

1) アメリカ・ファーストを掲げたトランプは中国に対して強硬姿勢を取り続けたが、それはバイデン政権も同じ。日米安保体制強化の確認はもとより、台湾を巡る米国関与の度合いは強化されている。そのため、2020年の「国家安全維持法」によって、香港の一国二制度を形骸化させた中国との間で、台湾を巡る“米中対立”は先鋭化している。“南シナ海、東シナ海の波高し”だが、さて？

2) 4年ごとの大統領選挙、2年ごとの中間選挙の洗礼を受ける米国に対して、中国共産党の総書記（国家主席）は5年ごと2期だから、長期安定政権。2012年11月に胡錦濤の後を継いでトップに就任した習近平は、2021年11月の六中全会（中央委員会第6回全体会議）で、毛沢東、鄧小平の時代に続く“第3の歴史決議”を採択した。そこでは、「社会主義現代化国家」の全面建設や「共同富裕」を掲げ、「習近平の中国の特色ある社会主義思想」を「21世紀のマルクス主義」と位置付け、2022年の党大会での異例の3期目就任を固めている。また、これまで「核心」と位置付けられていた習近平が、毛沢東による個人独裁の反省から1982年に廃止された“党主席”のポストを復活させ、就任するかどうかとも焦点だが、さて？

第4 中国の経済は？不動産は？

1) 日本の不動産バブルの頂点は1989年。“ジャパン・アズ・ナンバワン”を標榜し、“我が世の春”を謳歌していた日本国の、バブル崩壊後のみじめな姿は周知のとおりだ。それと同じように、鄧小平の改革開放政策以降、経済成長の著しい中国では、北京や上海の不動産価格は既に東京以上。人材と富が集中するニューヨークの高級不動産は価格も摩天楼だが、今や不動産価格でも米中のトップ争いは熾烈だ。

2) そんな状況下、中国恒大集団の債務危機問題にはビックリ！中国には土地の所有（私有）は存在せず、“使用権”だけだが、中央・地方政府と不動産業者はその売却によって、無から有を生み出して中国の経済成長の基礎を築いてきた。しかし、日本と同じように投資用・投機用の不動産が増え、金融システムもそれを応援するようになると、そのバブル構造は日本のバブル期と全く同じだ。中国では、人口比と同じように何でも日本の10倍と考えれば、恒大集団の総債務額が30数兆円というもうなずける。

3) 中国は日本のバブル崩壊に学び、“軟着陸”を目指しているが、さてその行方は？また、中国は11/15には、上海、深圳、香港に次いで、4番目の北京証券取引所を開業させた。これは金融や科学技術に関する米国との対立の長期化を見据えて、ベンチャー企業の育成を進める中長期的戦略だが、その行方は？

第5 米中オンライン会談は？

1) 米中首脳は2月と9月の電話会談に続いて、11/15、3時間余のオンライン会談を開催した。オバマ政権の副大統領だったバイデンは、2012年の習近平訪米の際にホスト役を務めたから2人は周知の仲！？互いに右手を振り、習近平が“老朋友”と呼びかけた会談は友好ムードで始まったが、①台湾問題、②人権問題、③不公正な貿易問題等の「各論」に入っていくと・・・？

2) 「衝突回避で一致」「競争しても衝突せず」の確認は何よりだが、さて、米政権が唱える「責任ある競争管理」に基づく米中関係の実現は？

第6 囲碁、将棋

1) 囲碁界では、井山裕太が一力遼天元、芝野虎丸王座とのタイトル戦を繰り広げ

ながら、棋聖、名人、本因坊、碁聖の四冠を保持している。また、将棋界と違って、囲碁界では藤沢里菜、上野愛咲美らの強力な女流陣がトップに迫る活躍が顕著だから、毎週日曜日の『NHK杯テレビ囲碁トーナメント』は見逃せない。

2) 将棋界では、11/13、藤井聡太三冠が竜王戦で、それまで苦手とし“天敵”と言われていた豊島将之に勝利。羽生善治の22歳9か月を抜き、19歳3か月という史上最年少の四冠が誕生した。2016年12月にデビューし、2017年には史上最多の29連勝を達成、そして2020年7月に最年少で初の棋聖を獲得した10代の天才の出現にただただ驚愕！2022年3月までには、渡辺明から王将を勝ち取る可能性もある。竜王戦での4連勝ストレート勝ちは、百戦錬磨の棋士たちも発見できない“AI越え”の妙手が登場したらしい。100手を切る短手数にもビックリで、この強さは異次元だ。名人への挑戦は制度上、最短でも2025年度になるから、大阪万博の見学と共に、“藤井八冠”の誕生をしっかりと見定めたい。

第7 プロ野球、大相撲

1) “阪神タイガースの大躍進”という“春の異変”が起きた最大の要因は、ホームランを量産した新人・佐藤輝明のあっと驚く大活躍。今年のぶっちぎりで優勝は間違いなし！阪神ファンの誰もがそう確信したが、オールスター戦後は前半戦とは様変わり展開に！こりゃ一体ナニ？矢野燿大監督の続投は決まったが、やっぱり阪神は所詮阪神？

2) バ・リーグでのオリックスの想定外の大躍進と優勝はお見事！これはすべて西村徳文監督の後を継いだ中嶋聡監督の手腕・お手柄だ。前年最下位のヤクルトを一躍優勝に導いた高津臣吾監督と共に改めてリーダーの資質とは？を考えたい。とりわけ、CS第3戦の最終回でのパント？それとも強攻策？の決断は見事！

3) 常勝軍団ソフトバンクの凋落は意外。また巨人の後半から終盤にかけての打力不足も意外。これらは必ずしも監督の責任とは思えないし、三軍を含む裾野の強力は両者に共通しているから、来年の巻き返しは必至だ。

4) 11/22現在、日本シリーズは1勝1敗。大相撲は一人横綱・照ノ富士と突進力が復活した大関・貴景勝が全勝で並走している。共に前年度最下位だったヤクルトVSオリックスの頂上対決は誰も予想しなかったが、野村克也と仰木彬という両名将の薫陶を受けた中嶋VS高津両監督の采配は興味深い。リーダーによって組織の活力が大きく変わることを実証中だ。新登場の、新庄剛志(日ハム)、藤本博史(ソフトバンク)、立浪和義(中日)監督らの手腕はいかに？

5) 野球も相撲も1週間後には結果が出ているが、政治・経済・社会すべての面で混迷度を深め、脆弱化している日本国の明日がどうなるのかはそれほど明確ではない。一人一人の日本国民の行動にかかっていることを強く自覚したい。

2022(令和4)年元旦
(2021年11月22日記)

坂和総合法律事務所

所長 弁護士 坂和 章平

事務所の近況報告

第1 弁護士業務その1・法律関係業務

1) 2020年7月に坂和宏展弁護士が独立した後も、共同受任の形での民事事件はポチポチ。7月には1件の大型案件を受任した。この調子なら、弁護士業務からの引退はまだまだ先になりそうだ。

2) 他方、増収増益を連続10期以上続けている、大阪生まれの超優良企業、㈱オービックの監査役としてのお務めが、2021年6月の株主総会で終了した。考えてみれば、2006年に監査役就任の依頼を受けた時はビックリしたが、それから15年、たいした役割は果たしていなかったが、1件だけ思い出に残る超大型案件があった。無事解決したのは幸いだ、あの時の奮闘は懐かしい。月に一度の東京出張がなくなるのは寂しいが、その分大阪での活動を増やしたい。

3) 経理・総務の細谷優子と法律書の下原稿づくりの永田ひとみの2人は独自に動く貴重な戦力だが、もう一人必要なのが映画評論を中心としたパソコン打ち要員。目はメモ程度の原稿と各種資料に向け、耳はICレコーダーの声に集中、そして手指は猛スピードでキーボード打ちだが、これが意外に難しい。“できる人”と“できない人”の差異が顕著だ！パソコン要員がいなければ、坂和の“お仕事”はお手上げだが、逆に映画評論書きをやめれば自由時間が増大する。すると中国語の勉強に集中できるから、そのほうがベター？そう考えるとそろそろ仕事のスタイルの転機かも・・・？

第2 弁護士業務その2・中国関連業務

1) 中国関連の法律業務が増加、大型化しているのが近時の特徴。史林麗さんを中国人弁護士兼通訳として共同受任している大型案件は、いよいよ佳境に入る。コロナ禍で日中の人的往来が制限される中、打ち合わせはオンラインに頼らざるを得ない。しかし、スマホデビューを果たし、WeChatを自由に操れるようになると、チャットでの中国人との打ち合わせが自由だから何かと便利。中国語のレベルも向上する。往来が自由になり、対面での打ち合わせや裁判所での証人尋問の実現を見込み、今からのしっかり準備しておきたい。

2) 親光立国宣言という国家戦略に沿った中国人観光客の大量来日はコロナ騒動によって崩壊したが、潜在的需要はなお高い。米中対立(冷戦?)、日中関係の悪化は進んでいるが、中国人投資家の不動産を中心とした日本市場への熱い視線は何も変わっていない。そんな情勢下、法律・不動産・旅行・映画・教育(留学)等々、中国との関連が深い私が果たす役割は大きい。微信公众号を活用した合家(株)とのパートナーシップを強化し、中国関連業務を更に拡大していきたい。

第3 阪大、大阪電気通信大学での講義

1) 大阪大学ロイヤリング(11/25)

「まちづくりの法と政策」をテーマにした阪大ロイヤリング特別講義は、今年も11/25に実施する。レジメの基本は例年どおりだが、「近時のトピックス」では、うめきた2期のまちづくりをメインにした、さまざまな“大阪のまちづくり”の他、「民主主義と政治」、「米中関係」等々、坂和特有の面白いテーマも！

2) 大阪電気通信大学(12/20)

大阪電気通信大学での、王少鋒准教授の「映画から見るアジアの言語と文化」をテーマとした講義は、12/20に実施する。近時の中国映画はもとより、南北問題や脱北者をテーマにした面白い韓国映画がたくさんあるので、オンライン形式ながら、熱意をもって学生たちに語りたい。

第4 出版関係(1)一新日本法規の加除式本

1) 『わかりやすい都市計画法の手引』

今回は、令和3年の「特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律」(流域治水関連法)における都市計画法の改正で、①地区レベルの防災性を向上させるための地区計画制度の拡充、②都市施設に「一団地の都市安全確保拠点施設」を追加、③開発の原則禁止の区域に浸水被害防止区域を追加等、防災に関する改正をメインに現在、追録原稿を執筆、校閲中。これらは、追録49号～として2月頃に発行予定。

2) 『問答式 土地区画整理の法律実務』

今年も新型コロナのため、7月の名古屋での編集会議は中止となった。その中で私は、都内最大級のバスターミナルを持つ全国有数の公共交通拠点である渋谷駅周辺において行われている「100年に一度」と呼ばれている大規模開発における土地区画整理事業の活用について解説した「渋谷駅周辺の大規模開発における土地区画整理事業の活用」の新設問1問、その他補正23問の原稿を執筆・校閲し、10月には追録52・53号を発行することができた。

3) 『Q&A 災害をめぐる法律と税務』

新設問20問、補正44問を執筆・校閲し、12月から1月にかけて追録61～66号が発行される予定。頻発する自然災害に対応し、災害時における円滑かつ迅速な避難の確保及び災害対策の実施体制の強化を図るための、令和3年の災害対策法の改正における、①市町村による個別避難計画作成の努力義務化、②特定災害対策本部の設置、③非常災害対策本部の本部長を内閣総理大臣に変更、そして、この災害対策基本法の改正に伴う「避難勧告等に関するガイドライン」の改定による、④「避難勧告」を廃止しての「避難指示」への一本化、⑤警戒レベル5の「災害発生情報」から「緊急安全確保」への変更、などネタはたくさんある。また、令和3年の「特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律」(流域治水関連法)や近時、注目されているドローンを活用した災害発生時の調査等についても新設問を執筆した。新設問や補正原稿の執筆は、年々増加している。引き続き、同書の執筆を強化していきたい。

第5 出版関係(2)一映画関係

1) 【電子書籍版】『“法廷モノ”名作映画から学ぶ生きた法律と裁判』を出版(8月)

2019年3月に出版した『“法廷モノ”名作映画から学ぶ生きた法律と裁判』の【電子書籍版】『“法廷モノ”名作映画から学ぶ生きた法律と裁判』(Kindle版)が22世紀アートから、出版された。興味のある人は、Amazonで購入できるので是非！

2) 『シネマ49』を出版(12/1)

コロナ禍、一時的に休業されたものの、嗅気がよく、おしゃべりもない映画館の安全性は高い。隣の席が空いていればなお快適。そのため、会食はゼロになっても、映画館通いの回数は変わらず、計75作を収録した『シネマ49』を出版した。映画を観るだけなら楽なものだが、メモ程度の原稿をICレコーダーを使い、口頭でパソコン入力させる映画評論づくりの作業は大変。日本語に堪能で優秀なパソコン要員の確保が不可欠だが、近時その人材確保が困難になっている。その補充ができなくなれば、『シネマ本』の出版もついに中止！そんな心配もあるが、さて・・・？

第6 中国語学習

1) HSK4級合格、5級不合格(6/19)(4頁・写真⑥)

2021年6/19(土)に受験したHSK(漢語水平考試)の結果が判明！4級は、听力62点、阅读84点、写作80点、総得点226点、見事合格！その結果を率直に喜びたい。他方、実力不足承知の上で敢えて挑戦した5級は、听力43点、阅读67点、写作60点、総得点170点だったから、予想通り不合格！そう思ったが、そこには「2013年の試験より5級・6級の成績報告に合否が明記されなくなりました」、「2012年内の試験までは5級・6級に関しても、6割以上のスコア獲得で『合格』と記載されていました」と書かれていた。もちろん、その意味は読めばわかるが、なぜ5級と6級はこんなワケのわからない(?)成績報告になったの？HSK公式サイトによると、「これは『合格』『不合格』は、HSK試験結果を評価する大学等の問題なので、HSKとしては点数のみを証明するという考え方によるものです」と書かれていたから、私の場合はあと10点積み足せば、「5級の能力を有している」と判定できることになる。そのためには、听力の向上が不可欠であることがはっきりしたことが今回の収穫だ。

2) HSK5級を再受験！(2022年1/23)

映画評論書きを減らして、その時間を中国語の勉強に！少しずつそんなシフトが続く中、再度HSK5級の受験を決意！2022年1/23の受験では必ず合格を！



【写真①】
6/6 第1回目の
新型コロナウイルス
のワクチン接種



【写真②】
6/28
東京で山田将治さん
らと会食



【写真③】
7/13
王笑音さんの
壮行会



【写真④】
10/27
愛光囲碁会



【写真⑤】
11/16
愛光囲碁会



CENTER FOR LANGUAGE
EDUCATION AND COOPERATION
教育部中外語交流合作中心

汉语水平考试 Chinese Proficiency Test

HSK (四级) 成绩报告 HSK (Level 4) Examination Score Report

姓名: 坂和 章平
Name: 坂和 章平
性别: 男 国籍: 日本
Gender: 男 Nationality: 日本
考试时间: 2021 年 06 月 19 日
Examination Date: 2021 Year 06 Month 19 Day
编号: H42106028953
No. H42106028953
准考证号: H42107828022740043
Admission Ticket Number H42107828022740043



	满分 Full Score	你的分数 Your Score
听力 Listening	100	62
阅读 Reading	100	84
书写 Writing	100	80
总分 Total Score	300	226

听力 Listening	阅读 Reading	书写 Writing	总分 Total Score	百分等级 Percentile Rank
100	99	94	287	99%
93	92	83	262	90%
88	88	76	247	80%
83	82	72	235	70%
80	78	67	222	60%
76	71	64	209	50%
70	65	59	195	40%
64	58	55	179	30%
58	50	50	162	20%
50	40	43	139	10%

总分180分为合格 (Passing Score: 180)



中国·北京
Beijing·China

主任 马箭心
Director



【写真⑥】6/19 HSK 4 級成績報告



【写真⑦】9月
遂にスマホデビュー！
LINEもWeChatも活用！
微博（ウェイボー）は自ら汉语で！



【写真⑧】11/12 合家(株)との懇親会



後列右…史林麗さん
後列左…古婷婷さん

【写真⑨】11/17
今や合家(株)は坂和総合法律事務所の重要なパートナー。微信公众号の「坂和説房」に載せるべく全員揃って、ハイ、ポーズ！

◆ 微信公众号に「坂和説房」を開設 ◆

合家(株)を経営する中国人、史林麗さんと古婷婷さんは、今や公私ともに強力なパートナー。そこでスマホデビューしたばかりの坂和に降って湧いたのが、2012年にTensent社が立ち上げ、今や企業や個人メディアにとって自分の会社や自分のブランドを宣伝するための重要な手段になっている、微信公衆号（微信公衆号、ウィチャット公式アカウント）の開設。その中でも、「吳暁波チャンネル」は有名だが、これを見て思いついたのが、日本の不動産に関する情報や日本の政治、経済、法律、社会に関する坂和の見解をネット友達と共有すべく、微信公衆号「坂和説房」を開設すること。コトが決まると彼女たちの行動は早い。11/16には自己紹介を含む次の「開設の辞」が発信された。

随着我们交流的深入，与中国朋友们的互动、包括法律实务工作的机会也越来越多。2017年4月，我认识了合家联合创始人史林丽律师。同为律师的我们，通过法律这门共同语言，互相学习中文和日语，也加深了对于中日之间的了解。

通过这4年多的交往，我非常认同合家团队对于专业的追求和至诚的服务理念，也成为了合家的投资人和合伙人。希望通过我们专业高效的服务，来帮助中国朋友们在日本更好的投资和生活。

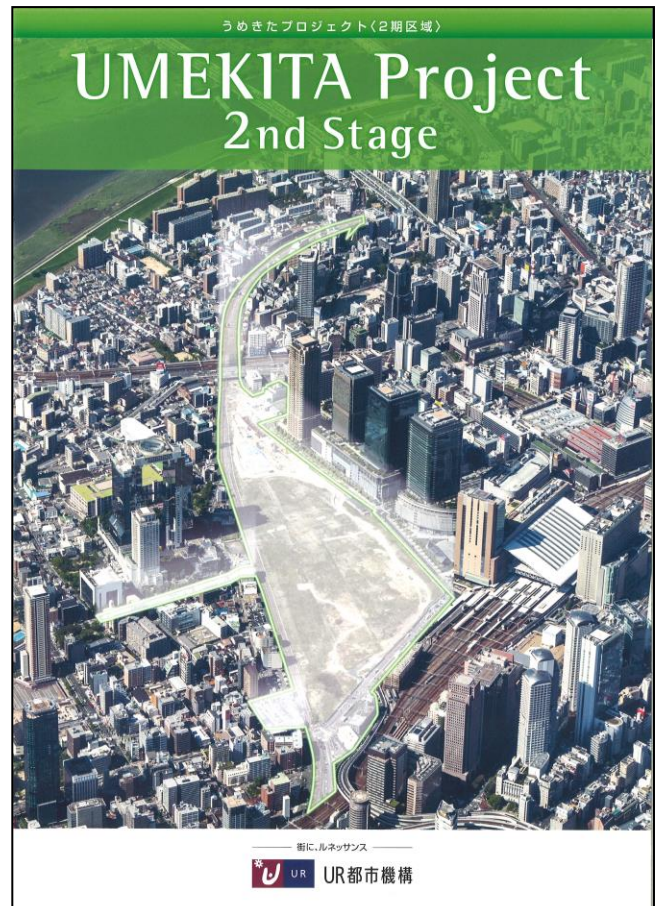
为此，我们致力于打造合家（日文发音：Aika）这一日本房地产服务品牌，也希望能够成为您投资日本、安居日本的顾问和合作伙伴。

最近在合家的经营会议中，我知道了微信公衆号的存在，于是决定开设我们自己的公衆号，与大家分享日本房地产的干货，以及我对日本政治、经济、法律和社会的一些观察，还请朋友们多多关注。

◆ 第284回「関西Qの会」に参加 ◆

1) 2021年11/9（火）、関西Qの会「うめきた2期まちづくりのプロモーション—うめきた外庭SQUARE（「みどり」のリビングラボ）などを通じて—」に参加。「うめきた先行開発区域のまちづくり」は既に完成し、現在は「うめきた2期区域のまちづくり」が進行中だ。大阪の“都心に残された最後の一等地”は、大阪万博が開催される2025年までに大変身！そのサマを、資料と講義と現地視察でしっかり確認した。

2) 衆議院議員総選挙で日本維新の会が大躍進した理由の一つは、大阪のまちづくりの進展。うめきた開発は、東京の八重洲、丸の内、渋谷等に比肩すべき大プロジェクトだ。こんな大変化の現場をすぐ近くで見られたことに感謝！2025年の大阪万博までに完成する、さまざまなワクワク、ドキドキの大プロジェクトをしっかり勉強し、発信したい。



新型コロナウイルスのワクチン接種を完了 (6/6・7/8) (4頁・写真①)

- 1) 6/6 (日)、やっと第1回目の新型コロナウイルスのワクチン接種を完了。防衛省・自衛隊が、大阪では大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)で、モデルナ製ワクチンを使った大規模接種を行うことになったのは、“ワクチン敗戦”下の5/17の朗報だった。そこで早速、PCに強いベテラン事務員に頼って5/17に申し込もうとしたが、約26分で2万5,000名分の予約枠が締め切り。1週間後の5/24には約32分で3万5,000名分の予約枠が締め切られたが、私は、予約受け付け開始から30分後にギリギリ、6/6午後3時で予約ができた。当日は、いつものように自転車で会場へ行き、予定どおり無事にワクチンの接種を完了。副反応もなく一安心。あらためて自衛隊の貢献に感謝!
- 2) さらに予定どおり、7/8 (木)には2回目の接種を何の副反応もなく無事に完了!これでやっと一安心!

東京で山田将治さんらと会食 (6/28) (4頁・写真②)

- 1) 6/28 (月)、東京・八重洲の居酒屋・北海道で、山田将治、有岡徹、劉茜懿、劉丹姝、私の5人で会食。「酒の提供あり」なら2人以内、90分以内という厳しい制限がつくが、「酒なし」なら広い個室での5人の食事と会話はOK。そこで、ほっけ定食、ざんぎ定食、ジンギスカン定食等を食べながら、映画、コロナ、五輪、ワクチン、そして、“中国共産党100周年”の話題等を語り合った。
- 2) 8時に話の途中で店を追い出されたが、営業している喫茶店もなし。しかし、ホテルのロビーの一角で話し合いができたので、熱く議論を継続し、10時前に解散。今年の秋 or 来年の春に劉丹姝の個展開催を決定したから、それに向けて私の援助をはじめ、関係者全員の協力を!

大阪電気通信大学 王少鋒准教授の一人娘・笑音さんの壮行会 (7/13) (4頁・写真③)

大阪電気通信大学の王少鋒准教授の一人娘・笑音(えみね)さんが、日本の軽井沢にあるUWC ISAK JAPANから、中国の蘇州にあるUWC中国常熟校に転校することが決定。2021年7月から2023年6月までの2年間、会えない覚悟での“壮行会”を7/13 (火)夕方に坂和事務所で開催した。史林麗さん、古婷婷さんの2人も参加し、今後の固い絆を確認した。日本語、英語、中国語、韓国語、フランス語を操る17歳の“逸材”が2年後どのように成長しているか、しっかり見守り、2年後の卒業式には母親と一緒に必ず出席したい。

プール通いが定着! 1日40分、1km! (9月)

- 1) 2016年4月に朝日プラザ西天満のマンションから都島区の戸建てに転居した時に入会したが、帝国ホテルのフィットネスクラブ。当初はランニングマシンとエアロバイクに精を出していたが、大腸ガンと胃ガンの手術後は、運動をして体重を減らす必要がなくなったため、たまに筋トレをやるくらいになっていた。しかし、コロナ禍の2021年6月、急に思いついてプール通いを始めると、次第に時間も距離も伸び、9月には、40分、1kmの平泳ぎが定番に。同じく、6月から実行している“一日一食”(夕食だけ)の定着と相まって、体調はずこぶる良好に。
- 2) しかるに、なんと改修工事のため、10/18から11/末までプールを閉鎖するとの通知が届いた。なぜ、コロナ禍の緊急事態宣言下、全面休業している間に改修しておかないの!? そんな疑問を持つのが当然だが、文句を言っても仕

方なし。12/1から再開されれば、毎日40分、1kmの平泳ぎを日課とし、健康の維持・増進に努めたい。

愛光囲碁会 (10/27、11/16) (4頁・写真④⑤)

- 1) 東京五輪の終了後あれほど猛威を振ったコロナ第5波も9月末には急速に収まり、10月には「緊急事態宣言」も「まん延防止等重点措置」も全面解除。そんな中、愛光囲碁会を10/27 (水)に半年ぶりに再開した。常連の5名の他、名古屋からは、仙波さんも参加。6名が3面での熱戦を展開した。4時からは新たに卓球台をセットした、広い2階会議室で会食。72歳の老人ばかりだから豪華な肉や魚は不要。幕の内弁当にビールがあればみんな大満足だ。
- 2) 続いて、11/16には4名で開催した。忘年会を兼ねた12/21には、さらに人数を広げて充実させたい。

遂にスマホデビュー! (9月) (5頁・写真⑦)

- 1) パソコンとiPadは仕事上、不可欠だし、iPodは音楽を聴くのに、ICレコーダーは中国語の学習に不可欠。また、自宅でのニュースと娯楽の源泉は、何台も並べた大型テレビと、朝日・日経・読売・産経の各新聞(紙)だから、スマホのニュースは不要。地図も天気予報もいらぬし、PayPay機能など百害あって一利なし。ケータイは電話機能だけだから、ガラケーでOK。ずっとそう考えていたが、3Gサービスの打ち切りが迫る中、遂にスマホデビュー!
- 2) 選んだのは、ソフトバンクのスマホデビュープラン。機種は、iPhone SE。“最安”ながら、早速、LINEとWechatアプリを活用。中国人脈はみんなWechatを使っているが、こりゃ便利だ。微博(ウェイボー)はニュースの源泉のみならず、中国語の勉強ネタになる上、簡体字で自ら打ち込む練習になるから重宝だ。“智能手机”というだけあって、スマホは便利。更なる活用を模索したい。

合家(株)との懇親会 (11/12) (5頁・写真⑧)

- 1) 最近の大規模な超高層マンション(塔楼)は、最上階に“眺望を売り”にした入居者のみ使用可能なスカイラウンジを設置しているケースが多い。そこで、11/12 (金)夜7時から、その37階のスカイラウンジで、合家(株)の史林麗さん、古婷婷さん主催の懇親会に参加。
- 2) 四川をメインにした各種料理でお腹一杯にし、次々に飛び出す楽しい会話で心一杯にした充実の2時間を過ごすことができた。起業して数年でここまで会社を發展させてきたのは立派! その源泉はツートップと従業員との絆であることをあらためて実感! 太感謝!

日曜日ごとのマッサージと“足底按摩”が定着

- 1) 地下鉄南森町駅すぐ、南森町交差点の北東にある「のぞみ整体院」の“売り”は業界最安値だが、指圧の腕は一流。
- 2) 私は時々、ニュージャパンや大東洋のサウナに行き、マッサージを受けていたが、十分満足できるものではなかった。また、一時期は自宅への出張マッサージも愛用していたが、値段が高いのが玉にキズだった。そんな中、事務所のすぐ近くにあり、予約すればいつでもOKの、のぞみ整体院のウエイトが高まっていった。
- 3) 私は中国で“足底按摩”と呼ばれる足ツボマッサージが大好き。“第2の心臓”である足裏のツボを揉むのだから、これが健康にいいことは明らかだ。日本では少ないが、のぞみ整体院では中国人による本場の足底按摩を受けられる。
- 4) 昔は不定期だったここでの60分マッサージを日曜日ごとに受けるようになってから1年以上経過したが、近時は続いて足底按摩も受けるようになった。また、当初は40分だったものが、近時は60分に。その効果は絶大だ。この“至福の時間”を今後も続けたい。

映画評論家『SHOW-HEY』の部屋～2021年下半期から 『シネマ49』の巻頭作は『ドライブ・マイ・カー』—村上春樹のノーベル賞は？濱口監督の脚本賞は？—

1) 第74回カンヌ国際映画祭で、濱口竜介監督自身が脚本を書いた『ドライブ・マイ・カー』が脚本賞を受賞！濱口監督は①第77回ヴェネチア国際映画祭で黒沢清監督が銀獅子賞(監督賞)を受賞した『スパイの妻(劇場版)』(20年)の脚本執筆に野原、黒沢清と共に関わり、②『偶然と想像』(21年)で第71回ベルリン国際映画祭の審査員グランプリを受賞し、③本作で第74回カンヌ国際映画祭の脚本賞を受賞したから、韓国の鬼才、キム・ギドク監督と同じようにカンヌ・ヴェネチア・ベルリンの3冠をゲット！

他方、毎年のようにノーベル賞の候補者に挙げられながら受賞を逸してきた村上春樹の今年の受賞は？それについて、10/8付産経新聞は、「毎年の“候補”に挙がる村上春樹氏の母校、兵庫県西宮市の香櫨園小学校では、村上さんの同級生や近隣住人、教員らが集まり、インターネットで中継された発表の様子を固唾をのんで見守ったが今年も朗報は届かず、肩を落とした」と伝えた。今回受賞したのは、タンザニア出身の作家、アブドゥラザク・グルナ氏。「グルナ氏は1948年、当時英国の保護領だったタンザニア・ザンジバル生まれ。現在は英国に住み、英語で作品を発表している。アフリカ東部を取材して94年に出版した小説『パラダイス』などの代表作がある」そうだが、日本人には全くなじみのない作家・作品だけに、悔しさはひとしおだ。近時『1Q84』(09年)、『騎士団長殺し』(17年)という大作を発表している村上春樹氏には、再度来年頑張ってもらいたい。

2) 本作の原作は、村上春樹の『女のいない男たち』に収録された短編小説の1つで、『文藝春秋』(2013年12月号)で発表されたもの。しかし、映画『ドライブ・マイ・カー』は179分の長尺になっている。それは、濱口監督が「原作は短編なので映画にするためには材料が明らかに足りない」ため、同時期の短編の中から①音(おと)と名付けた主人公の妻の人物像をより立体的にするために『シェエラザード』を、②主人公が向かうその先を指し示すために『木野』をモチーフに使って物語を大きく膨らませたためだ。『シェエラザード』は、「千夜一夜物語(アラビアンナイト)」の語り手であるシェエラザードの物語をテーマにしたリムスキー=コルサコフの美しい交響組曲のタイトルで、短編ではシェエラザードは主人公

が性交するたびに、興味深い不思議な話を聞かせてくれる4歳年上の35歳の女に名付けた名前だから、それにも注目。このように、映画『ドライブ・マイ・カー』は短編の『ドライブ・マイ・カー』を基本とし、その中に他の2つの短編の要素を色濃く入れたもので、原作とは全く別の脚本になっている。そのため、本作については原作+2つの短編を必読し、脚本としっかり対比しながら鑑賞したい。

3) 濱口監督の演技指導は“濱口メソッド”として有名だが、本作で演出家の主人公は、妻の死亡に伴う喪失感と闘いながら懸命に『ワーニャ伯父さん』の舞台稽古に熱中していた。しかし、妻の浮気相手の登場や殺人事件が勃発する中、後半は一路北海道に向けて“真っ赤なサーブ”が大活躍するのでそれに注目！村上春樹作品の登場人物はクセもニクセもあるケツタイな奴が多いから、劇中劇や多言語劇のフォローは大変だが、本作後半では24歳の女性専属運転手のキャラに注目！米大陸を横断した『ノマドランド』(20年)を彷彿させるロードムービー(?)の結末は如何に？人間の再生はかくあるべし！そんなことが確認できれば、本作は大成功だ。

4) 他方、コロナ禍で上映が延期されていた、原田真人監督が司馬遼太郎の原作を映画化した『燃えよ剣』が10/15に公開された。これは、『関ヶ原』(17年)、『日本のいちばん長い日』(15年)に続く“日本の三大変革期”を描いた3部作のラスト。そして、『坂の上の雲』(68年)、『竜馬がゆく』(74年)等の国民的ベストセラー作家である司馬遼太郎の大ヒット作の映画化だ。予告編で岡田准一扮する土方歳三が語る「俺たちは石田村のバラガキだった」のセリフは耳にこびりついてしたが、本編でそれを聞いてみると・・・？

司馬遼太郎の故郷は東大阪。そこには安藤忠雄が設計し、建築した司馬遼太郎記念館があり、先日は20周年記念式典が挙行された。また、中之島には新たに安藤忠雄が設計した「こども本の森 中之島」がオープンした。西に司馬遼太郎記念館があるのなら、東には村上春樹記念館を！そんな声の中、10月には早稲田大学内に村上春樹ライブラリーが完成した。司馬遼太郎の著書は約2万冊だが、さて、村上春樹ライブラリーは？近いうちに両者を対比して見学したいものだ。

2021(令和3)年11月11日記

<ミニコラム> 卓球台を購入！麻雀台も！我と思わん者はいざ！

1) 東京五輪の開催は絶対無理！コロナ禍での強行開催はナンセンス！私はそう確信しつつ、『シネマ48』の表紙には、私が聖火ランナーとして疾走する勇姿(?)を採用した。もっとも、これはホンモノではなく、東京の明治神宮外苑にある旧スタジアムの体験コーナーでの勇姿だ。そこで開催中の「近代オリンピック100年・思い出の東京オリンピック1964」を訪れると、女子体操のコマネチをはじめとする懐かしい写真がいっぱい。入場行進で日本選手団が着用した、赤と白のブレザーとズボン、スカートの展示も良かったが、自由に聖火トーチを持って走ることができる体験コーナーの企画は更にグッドだった。幻と消えるはず！そんな私の確信とはウラハラに、無観客を条件として実行(強行?)された「東京2020」での日本選手団の活躍は目覚ましかった。内村航平の鉄棒からの落下は残念だったが、ガンを克服した池江璃花子の力強い泳ぎは感動を呼んだ。1964年の五輪では「東洋の魔女」の金メダルが語り草だが、東京2020では、卓球勢の活躍が日本中の注目を集めた。

2) 柔道が日本のお家芸なら、卓球は中国のお家芸。日本勢がいくら頑張っても中国の壁は厚い。誰もがそう思っていたが、何と①新種目の男女混合ダブルスで、水谷隼と伊藤美誠ペアが中国のペアにゲームカウント4対3で勝ち、金メダルを獲得したからビックリ。その快挙に日本中が湧いた。さらに、②女子団体で伊藤、石川佳純、平野美宇が銀、③女子シ

ングルスで伊藤、男子団体で水谷、丹羽孝希、張本智和が銅、と史上最多計4個のメダルを獲得したからすごい。

3) そんな刺激を受けて、私は9月に卓球台を購入した。考えてみれば、卓球台なんて高級な会議机に比べれば安いもの。3~5万で購入できる。問題は設置場所だが、坂和事務所2階の大会議室はちょうどいい広さだ。私は、中学時代は学校帰りに卓球場に寄り道して友人たちと真剣勝負を楽しんでいた。大学時代は学生運動に忙しく卓球に縁がなかったが、第26期司法修習生として1972年4月に松戸寮に入ると、寮内の卓球台でよく遊んでいたし、寮の卓球大会にも出場した。そのため、私の腕前は五輪レベルには程遠いが、それなりのものだ。もっとも、卓球台を購入しても、相手がいなければ無意味。それをクリアしたのは、公私ともに親密度を深めている(株)合家の古婷婷小姐が卓球選手だったこと。そんな話題で盛り上がる中、一気に購入へと進んだわけだ。さあ、我と思わんものはいざ！

4) 卓球台に続いて、全自動の麻雀台も購入。こちらは少し高かったが、囲碁会の後はもとより、同期の弁護士仲間が時々集まって楽しむことができれば安いものだ。昔のように勝ち負けにあまり熱くならず、年相応の“お楽しみ麻雀”を心掛けたい。“坂和麻雀会”への参加希望者は是非ご一報を！

2021(令和3)年10月18日記

弁護士兼映画評論家 坂和章平の出版物の紹介

<まちづくり本、法律書>



<実況中継シリーズ全4冊>



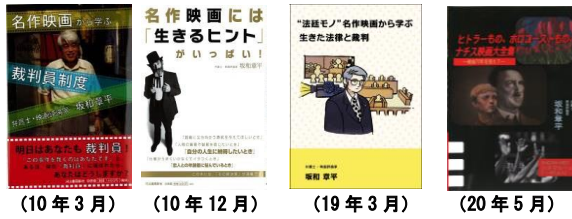
<その他の著書>



<コラム集>



<名作映画シリーズ>



<中国語の著書>



<『シネマルーム』シリーズ全49巻>

